

業 務 名	令和7年度 富谷市大規模盛土造成地第二次スクリーニング簡易地盤調査業務 仕様書			
金 額	一金 円也（内消費税額 円）			
構 造 規 模	土質ボーリング 36m,岩盤ボーリング 4m,標準貫入試験 40回			
仕 様 概 要	土質ボーリング Φ66mm			
項 目	摘 要	金 額		備 考
直 接 調 査 費				
諸 経 費				
小 計				
改 め				
業 務 価 格				
消 費 税				
合 計				

[illegible]

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1	地質調査業務												
	直接調査費												
	サウンディング・原位置試験												
	標準貫入試験(砂・砂質土)			36.0	回								
	標準貫入試験(軟岩)			4.0	回								
	簡易水位測定			2.0	箇所								
	解析等調査業務												
	資料整理とりまとめ			1.0	式								
	調査ボーリング												
	土質ボーリング(砂・砂質土)	Φ66mm		36.0	m								
	土質ボーリング(軟岩)	Φ66mm		4.0	m								
	間接調査費												
	準備費												
	調査孔閉塞	モルタル閉塞		2.0	箇所								
	給水費(ポンプ運転)	20m以上150m未満		2.0	箇所								
	準備及び後片付け			1.0	式								

[illegible]

[illegible]

令和 7 年度 富谷市大規模盛土造成地第二次スクリーニング簡易地盤調査業務
特記仕様書

第 1 章 総 則

第 1 条（適用）

本仕様書は、富谷市（以下「甲」という。）が受託者（以下「乙」という。）へ委託する「令和 7 年度 富谷市大規模盛土造成地第二次スクリーニング簡易地盤調査業務」（以下「本業務」という。）に適用する。

第 2 条（業務の目的）

本業務は、宅地耐震化推進事業の一環として、国土交通省の「大規模盛土造成地の滑動崩壊対策推進ガイドライン及び同解説」（以下、「ガイドライン」という。）に基づき、第二次スクリーニング計画により優先度が高いと判定された盛土について、簡易地盤調査を実施し優先度の精査を行う事を目的とする。

第 3 条（業務の実施期間）

本業務の期間は、契約締結日の翌日から令和 8 年 1 月 3 0 日とする。

第 4 条（通則）

- (1) 乙は、本業務を実施するにあたり、甲と詳細な協議を行い、甲の承認を受けて作業を進めるものとする。また、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、甲と協議の上、その指示に従うこととする。
- (2) 乙は、本業務の主旨を十分に理解し、調査を進めるものとする。
- (3) 乙は、本業務に関するデータの保護に努め、これを甲の承認を得ずに他に公表・貸与してはならない。
- (4) 乙は、この契約の履行にあたり、直接又は間接に知り得た秘密を他に漏らしてはならない。本業務終了後も同様とする。

第 5 条（準拠する法令等）

本業務の実施にあたっては、本仕様書によるほか、次の各号に掲げる関係法令、規則及び規定に準拠して実施するものとし、法令等の改正がある場合はそれによるものとする。

- (1) 宅地造成及び特定盛土等規制法（盛土規制法），宅地造成及び特定盛土等規制法施行令

宅地造成及び特定盛土等規制法施行規則

- (2) 盛土等防災マニュアル
- (3) 宅地防災マニュアル及び同解説（国土交通省）
- (4) 大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説（国土交通省）
※以降、「ガイドライン」を呼ぶ
- (5) 「早期に第二次スクリーニングを実施すべき盛土の考え方」の解説
- (6) 大規模盛土造成地の経過観察マニュアル
- (7) 大規模盛土造成地防災対策検討会報告及び参考資料（国土交通省）
- (8) その他関係法令

第6条（届出等）

- (1) 乙は、業務の着手に際し、本市に次の書類を提出しなければならない。

- ア 着手届
- イ 業務工程表
- ウ 管理技術者・照査技術者通知書
- エ 管理技術者の経歴書
- オ 照査技術者の経歴書
- カ 実施工程表
- キ その他必要な書類

第7条（個人情報の取り扱い）

本業務において知り得た個人情報については、「不正アクセス行為の禁止に関する法律」（平成11年法律第128号）、「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）及び「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第58号）その他の関係法令を遵守し、適正に取り扱わなければならない。また業務完了後は、乙の責においてこれを適切に廃棄又は消去しなければならない。

第8条（資料等の貸与）

甲は、本業務に当たり、乙に以下の資料を貸与するものとする。

なお、貸与された資料は速やかに返却するものとする。

- (1) 富谷市大規模盛土造成地第二次スクリーニング計画に関する資料 1式
- (2) その他甲が必要と認めるもの

第9条（調査区域）

本業務は、第二次スクリーニング計画により、優先度が高いと判定された箇所のうち、地点番号富谷市0048、富谷市0052-2の二箇所を対象とする。（各盛土造成地の位置については、図面A-1のとおり）

第10条（打合せ協議）

本業務の実施にあたり、業務着手時、中間1回、業務完了時の計3回の打合せを行うものとし、打合せの都度、乙が協議記録簿を作成し、甲の確認を受けることとする。原則として管理技術者が立会う会議方式とするが、甲の判断によりウェブ会議にて実施することがある。また、必要に応じて行う軽微な打合せは、メール及び電話などを用いてよい。

第11条（完了検査）

乙は、本業務の完了後、甲の検査を受けるものとし、検査の合格をもって業務完了とする。なお、甲から修正等の指示があった場合は、これに従い、再検査を受けるものとする。

第12条（成果品の瑕疵）

乙は、業務完了後、乙の過失、疎漏により不良箇所が発見された場合は、甲の指示により、乙の負担において速やかに修正及び補足をしなければならない。

第13条（成果品の納品及び帰属）

本業務の成果品は、富谷市に納品するものとする。なお、成果品の権利は、既に乙が所有している著作物を除き、全て甲に帰属するものとする。また、乙は甲の許可無く第三者に公表、貸与及び複写、複製並びに使用してはならない。

第14条（関係官公庁等との協議）

乙が関係官公庁等との協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれに当たり、この内容を遅滞なく甲に報告しなければならない。

第15条（損害賠償）

乙の責任により生じた損害等は、全て乙の責任において処理し、その費用についても乙が負担するものとする。

第2章 業 務 概 要

第16条（業務概要）

本業務の概要は、以下のとおりとする。

- (1) 計画準備
- (2) 簡易地盤調査
- (3) 報告書作成
- (4) 打合せ協議

第17条（計画準備）

乙は、本業務を実施するにあたり、業務内容を理解し、目的が達成できるよう業務計画を立案・作成する。業務計画書は、次の各号に掲げる項目を記載し、甲に提出して承認を得るものとする。

- (1) 業務概要及び実施方針
- (2) 業務工程
- (3) 打合せ計画
- (4) 調査内容
- (5) 成果品の品質、内容及び部数等の計画
- (6) 連絡体制（緊急時含む）
- (7) その他必要項目

動的コーン貫入試験候補箇所については、安全性評価上の有効性、土地利用、所有者、地下埋施設等の条件について確認、必要な資料を収集し甲の承認を得るものとする。

第18条（簡易地盤調査）

簡易地盤調査により、早期に二次スクリーニングを実施すべき盛土の判定を行うものとする。
なお、判定の手法等については、以下のとおりとする。

(1) 判定手法

地点番号 富谷市0048、富谷市0052-2については、ボーリング試験により判定する。

(2) 舗装掘削・復旧

調査に伴う舗装の掘削及び復旧等がある箇所については、甲及び道路管理者に確認し協議の上対応すること。

(3) 地下水位調査

動的コーン貫入試験で実施した試験孔を利用し、地下水位調査を実施する。

(4) 資料とりまとめ

上記(1)、(3)により盛土の脆弱性(砂質土：N値<10、粘性土：N値<5)および地下水高(盛土厚の1/2以下)により第二次スクリーニングの有無を判定する。

第19条（報告書作成）

業務の成果として、次の項目についてとりまとめ、報告書を作成する。

ア 業務概要

イ 簡易地盤調査結果

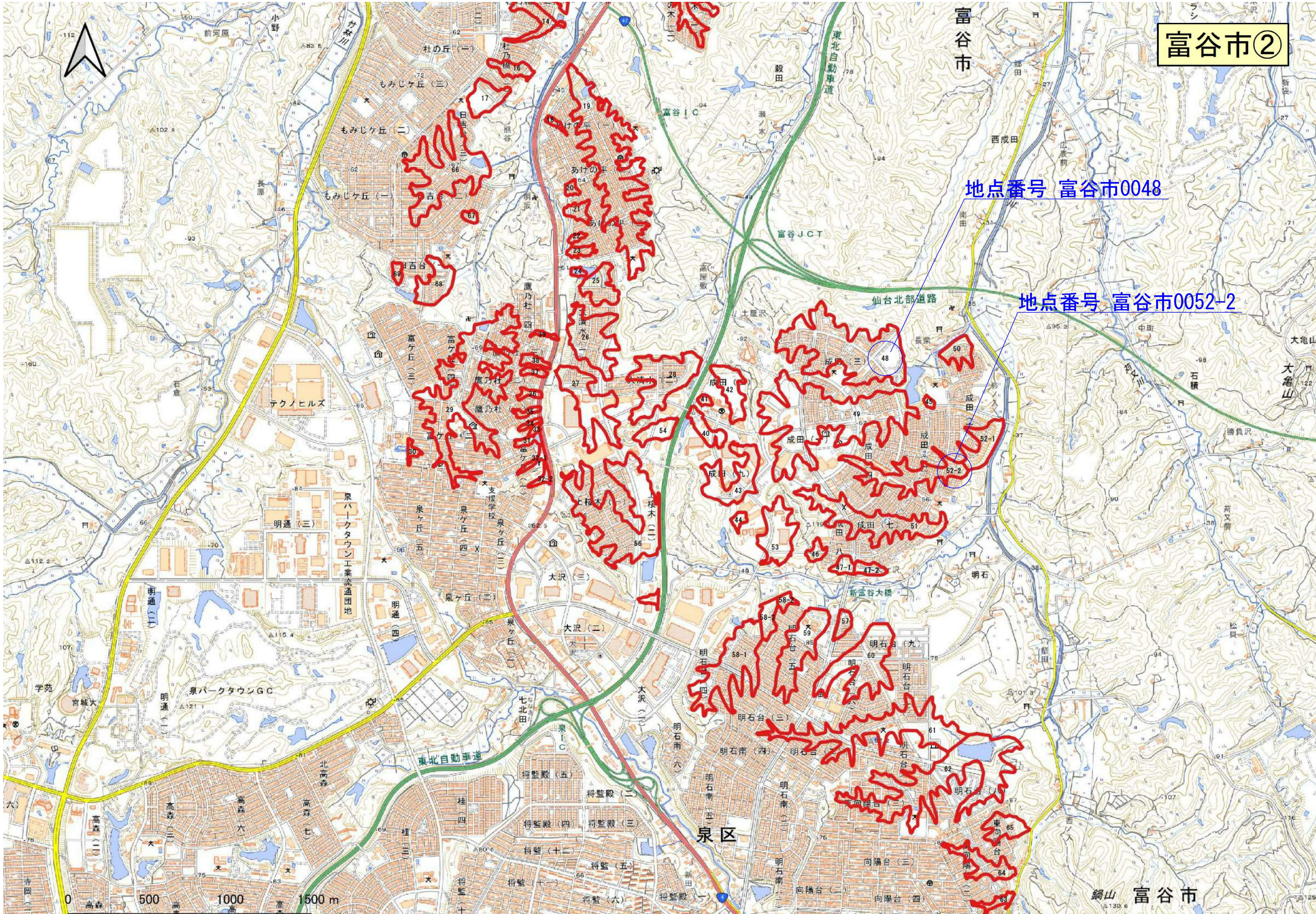
ウ 調査結果による考察

第20条（成果品）

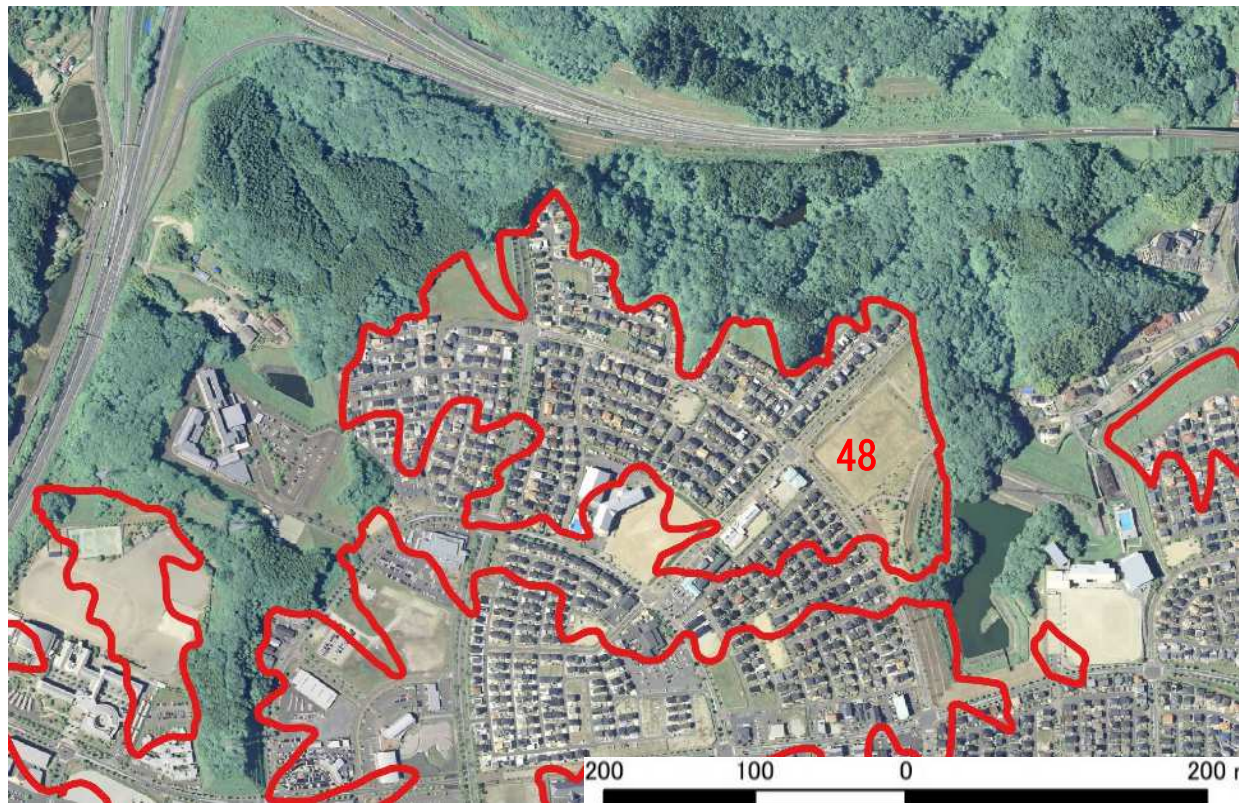
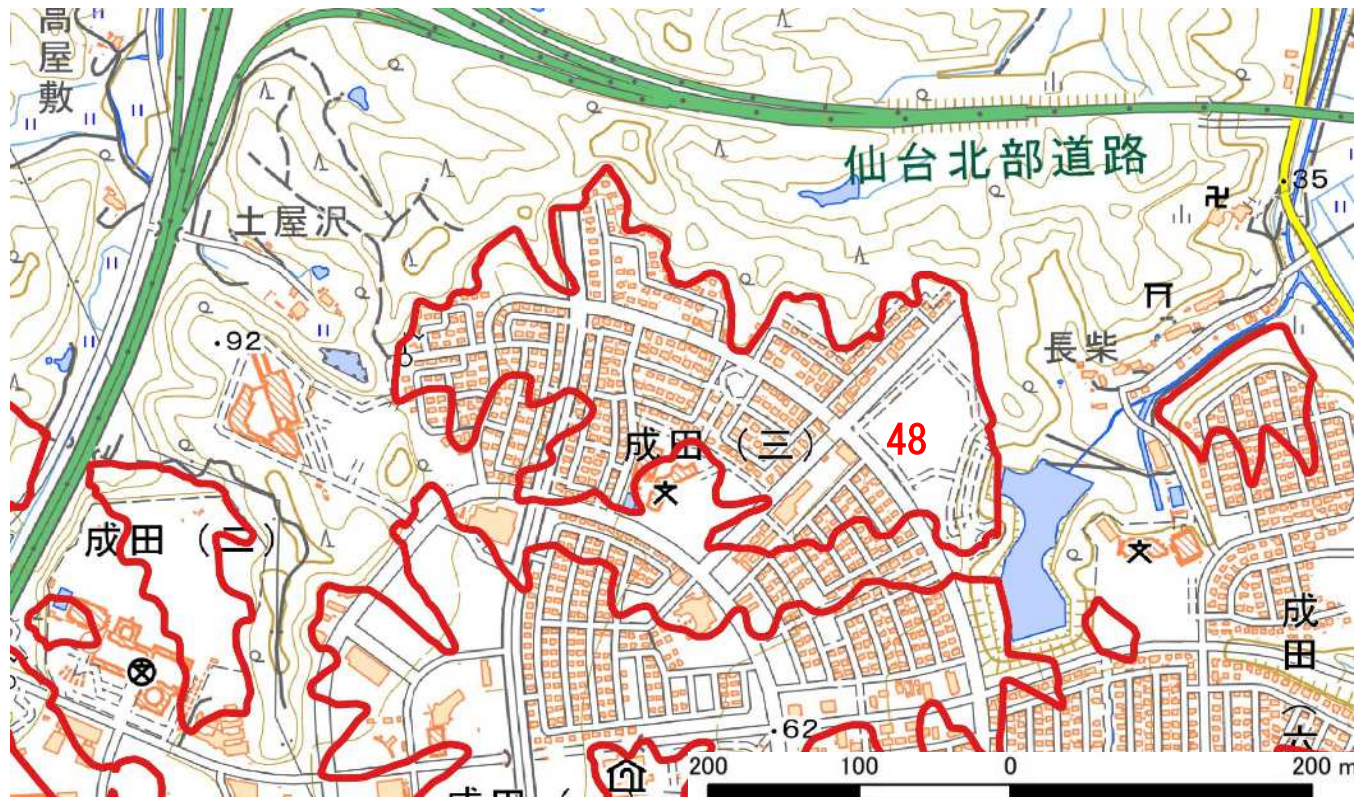
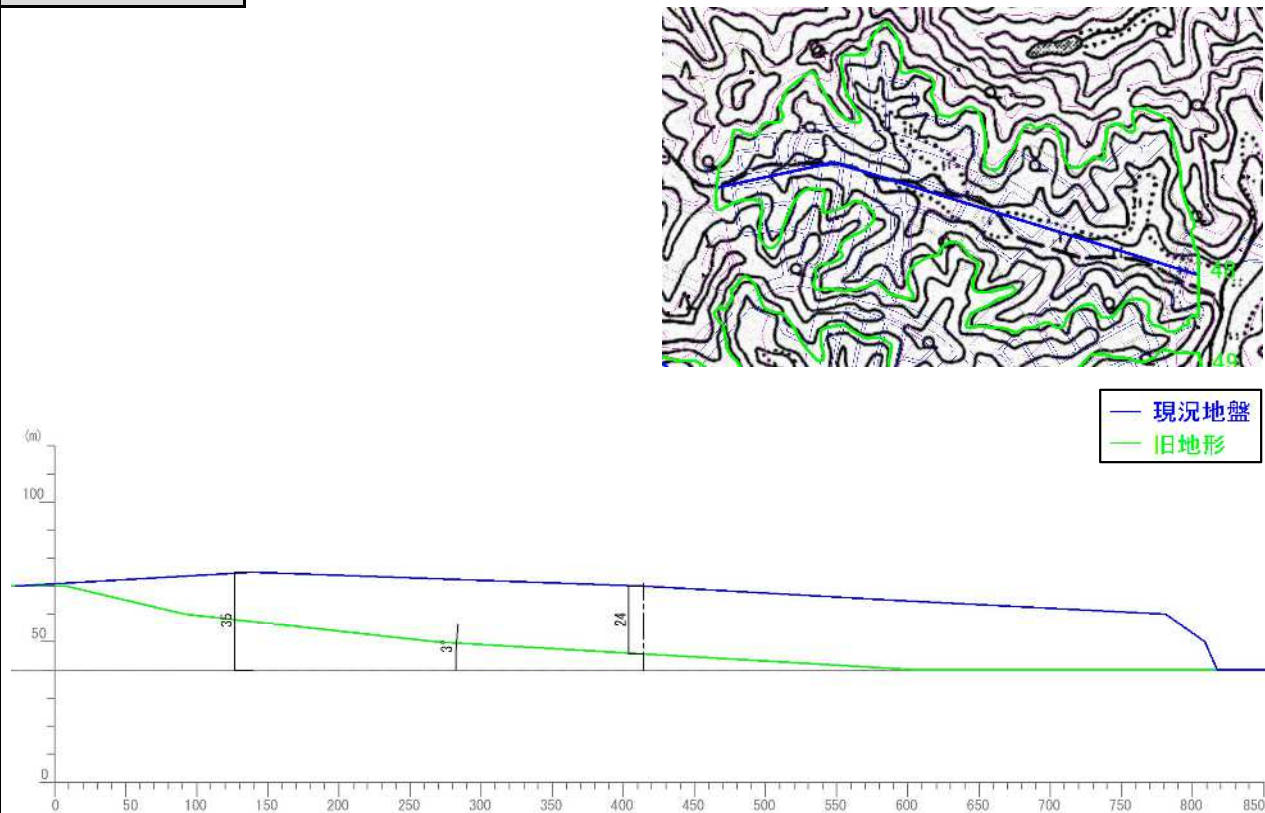
本業務の報告書は以下のとおりとする。

(1) 報告書	紙媒体	2部
(2) 報告書電子データ（PDF, JWW, SHP）	CD-R	2部
(3) 報告書概要版（PowerPoint説明資料）	CD-R格納	1式
(4) その他甲の指示する資料		1式

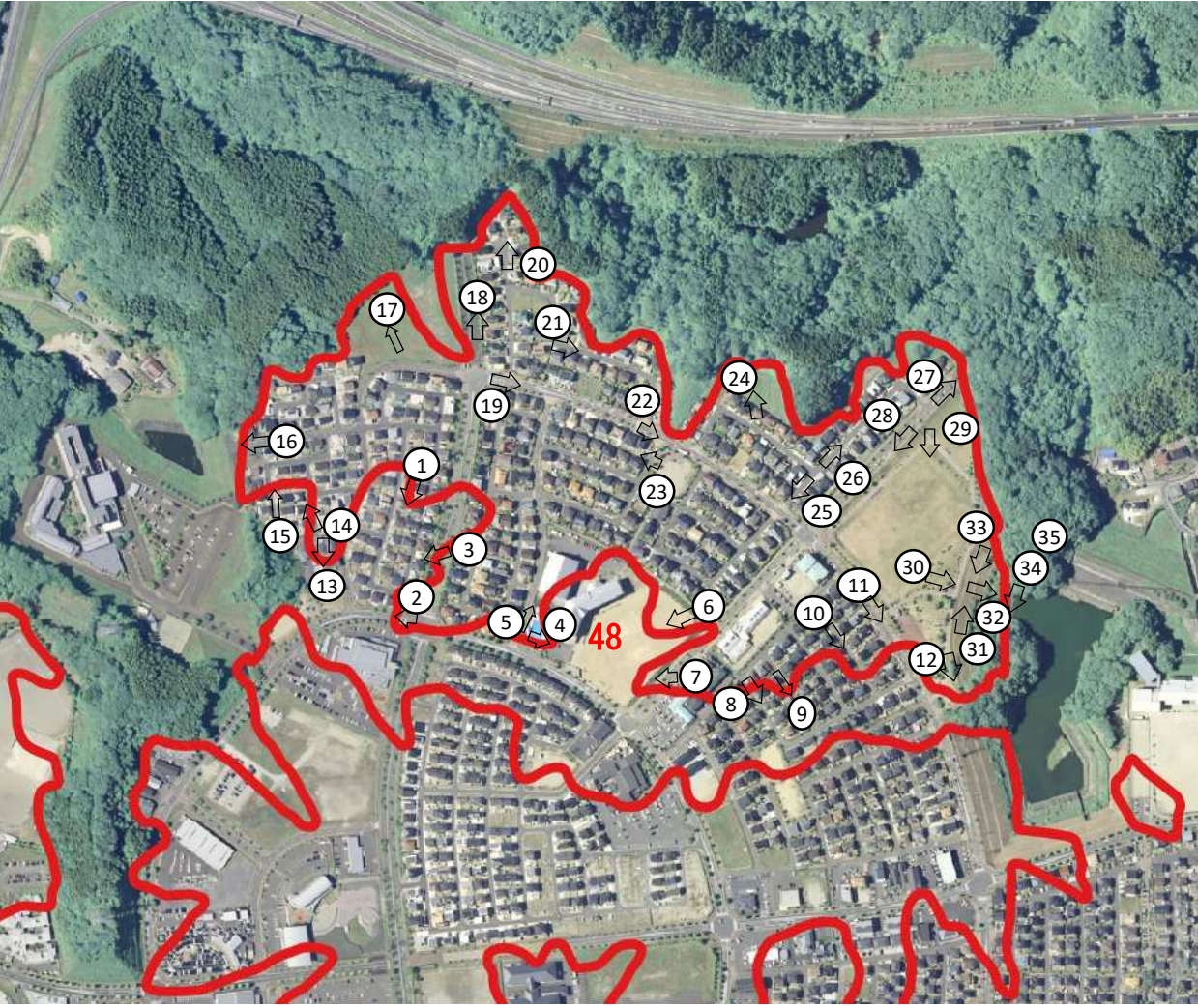
以上



宅 地 概 要（第一次スクリーニング結果）										【位置図】									
盛土番号	富谷市0048		宅地名	成田		造成(許可)年代		S62											
所在地住所	宮城県富谷市成田																		
盛土形式	☒ 人工造成地（ ☒ 谷埋め型 ☐ 腹付け型 ） ☐ 自然斜面																		
盛土形状	盛土面積A	212,592㎡	盛土幅W	－		盛土距離d	828m	天端幅L	－										
	盛土高さH	35m	盛土厚さD	24m		原地盤勾配α	3°												
宅 地 概 要（第二次スクリーニング計画の作成）																			
優先度評価項目					判 定（記 事）														
① 盛土および擁壁の形状と構造が標準的な形状と構造に該当			☐ 非該当 ☒ 該当 （ ）																
② 宅地地盤・擁壁・法面の変状			☐ 有 ☒ 無 （ ）																
③ 地下水			☒ 有 ☐ 無 ☐ 可能性有 （盛土のり尻部に湧水有 ）																
④ 盛土の下の不安定な土層			☐ 有 ☐ 無 ☒ 不明 （ ）																
⑤ 造成年代(基準年以前／後)			☐ 以前 ☒ 後 （ ）																
⑥ 変動確率			☐ 大 ☒ 小 （ ）																
【総評】	盛土のり面および地盤に目立った変状は確認されない。所々、道路舗装部に亀裂が確認されるが、いずれも小規模であり周辺部への影響はない。盛土のり面のり尻部から湧水が確認されることから、盛土内に地下水が分布する可能性がある。既存ボーリングデータより、盛土層は不均質な土質により構成され、N値は概ね10以上を示す。また、盛土下に崖錐・崩積土および沖積層の分布は確認されていない。以上の現地状況および造成年代が“基準年代後”であることを踏まえて「優先度A4」とした。					想定被害形態													
						すべり崩壊													
						優先度													
						A4													
宅 地 概 要（第二次スクリーニング）																			
【総評】						変動予測調査後													
						【工事の記録】													
						【点検の記録】													

盛土番号		富谷市0048		造成後空中写真		縮尺1/ 10000	
所在地		成田					
盛土タイプ		谷埋め型					
大規模盛土の規模	面積 (㎡)	212591.8					
	高さ (m)	35					
	勾配 (°)	α = 3	β = -				
造成年代 (西暦)		S62					
特記事項							
使用データ		造成後地形 : 基盤地図情報 (1/25000) 2022.1ダウンロード 造成前地形 : 国土地理院地図 富谷 1/25000 S44.12		造成後写真 : 2016年 造成前写真 1969年			
案内位置図		縮尺1/ 10000					
				横断面図			
						盛土番号 富谷市0048	

基礎資料整理				現地踏査											
チェック項目		判定（記事）		調査日時	天気記録	調査日	1日前	2日前	3日前	4日前	5日前	6日前			
保全対象	・住宅	☒ 有	☐ 無	(346) 軒 ()											
	・公共施設	☒ 有	☐ 無	☒ 避難所 (成田小学校)											
				☐ 緊急輸送路 ()											
				☐ 河川 ()											
各種指定等	・その他特記事項			☐ 鉄道 ()											
	・各種指定の有無	☒ 有	☐ 無	☐ 宅地造成工事規制区域 ☐ 災害危険区域											
				☐ 土砂災害特別警戒区域若しくは土砂災害警戒区域											
				☒ 人口集中地区DID ☐ 急傾斜地崩壊危険区域											
その他	・その他特記事項			☐ 砂防指定地 ☐ 地すべり防止区域											
		-		()											
	優先度評価項目		判定（記事）												
	① 盛土のり面勾配		☐ 急 ☒ 適 勾配 (1 : 1.8) ()												
形状土とお構よ	・小段の設置	☐ 不適 ☒ 適 高さ (2.2 ~ 4.5 m) 段数 (5 段) ()													
	・のり面保護工の設置	☐ 不適 ☒ 適 (植生工)													
	・ひな壇部分の傾斜	☐ 急 ☒ 適 傾斜角 () ° (なし)													
	・擁壁構造の適格性	☐ 不適 ☒ 適 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 無筋コンクリート造													
擁壁の		☐ 練積造 ☐ その他 (なし)													
		高さ () 壁面勾配 (1 :)													
	・その他特記事項	- ()													
	② 宅地地盤・亀裂、沈下、隆起	☐ 有 ☒ 無 ()													
擁壁	・擁壁とその基礎の変状	☐ 有 ☒ 無 ()													
	・擁壁背面の変状	☐ 有 ☒ 無 ()													
	・擁壁の補修履歴	☐ 有 ☒ 無 ()													
	盛土のり面	・ガリ浸食跡	☐ 有 ☒ 無 ()												
・表面の不陸又は凹凸		☐ 有 ☒ 無 ()													
・亀裂		☐ 有 ☒ 無 ()													
・排水工の変状		☐ 有 ☒ 無 ()													
その他	・災害痕跡	☐ 有 ☒ 無 ()													
	・根曲がり	☐ 有 ☒ 無 ()													
	・道路の変状	☐ 有 ☒ 無 (所々、舗装部に亀裂有)													
	・その他特記事項	- ()													
③ 地下水	・盛土のり面からの湧水	☒ 有 ☐ 可能性有 ☐ 無 (のり尻部に湧水有)													
	・擁壁水抜き穴からの恒常的な出水	☐ 有 ☐ 可能性有 ☒ 無 ()													
	・ひな壇部分の擁壁前面部の出水	☐ 有 ☐ 可能性有 ☒ 無 ()													
	・排水工や擁壁の恒常的な湿り	☐ 有 ☐ 可能性有 ☒ 無 ()													
	・盛土のり尻排水工の水没	☐ 有 ☐ 可能性有 ☒ 無 ()													
	・排水工の目地・亀裂からの地下浸水	☐ 有 ☒ 無 ()													
	・盛土のり尻のため池等の満水水位	☐ 有 ☒ 無 ()													
	・既存井戸水位	☐ 有 ☒ 無 ()													
	・盛土のり尻の調整池・ため池	☒ 可能性有 ☐ 無 ()													
	・集水地形上の盛土	☒ 可能性有 ☐ 無 ()													
	・盛土上ガレージの湿り	☐ 可能性有 ☒ 無 ()													
	・水を好む植生の有無	☒ 可能性有 ☐ 無 (湧水数か所、コケが繁茂)													
④ 土層土状態の	・その他特記事項	- ()													
	・盛土周辺の崖錐・崩積土	☐ 有 ☒ 無 ☐ 不明 (既存ボーリングから分布は無)													
	・盛土周辺の沖積粘性土	☐ 有 ☒ 無 ☐ 不明 (既存ボーリングから分布は無)													
	・盛土周辺の沖積飽和砂質土	☐ 有 ☒ 無 ☐ 不明 (既存ボーリングから分布は無)													
【総評】	盛土のり面および地盤に目立った変状は確認されない。所々、道路舗装部に亀裂が確認されるが、いずれも小規模であり周辺部への影響はない。盛土のり面のり尻部から湧水が確認されることから、盛土内に地下水が分布する可能性がある。既存ボーリングデータより、盛土層は不均質な土質により構成され、N値は概ね10以上を示す。また、盛土下に崖錐・崩積土および沖積層の分布は確認されていない。以上の現地状況および造成年代が“基準年代後”であることを踏まえて「優先度A4」とした。											被害形態			
												すべり崩壊			
												優先度			
												A4			



			
写真① 盛土境界付近	写真② 盛土境界付近	写真③ 盛土境界付近	写真④ 盛土境界付近
			
写真⑤ 盛土境界付近	写真⑥ 盛土境界付近	写真⑦ 盛土境界付近	写真⑧ 盛土境界付近
			
写真⑨ 盛土境界付近	写真⑩ 盛土境界付近	写真⑪ 盛土境界付近	写真⑫ 盛土境界付近
			
写真⑬ 盛土境界付近	写真⑭ 盛土境界付近	写真⑮ 盛土境界付近	写真⑯ 盛土上端方向

			
写真⑰ 盛土境界付近	写真⑱ 盛土境界付近	写真⑲ 盛土境界付近	写真⑳ 盛土境界付近
			
写真㉑ 盛土境界付近	写真㉒ 盛土境界付近	写真㉓ 盛土境界付近	写真㉔ 盛土境界付近
			
写真㉕ 盛土境界付近	写真㉖ 盛土境界付近	写真㉗ 盛土境界付近	写真㉘ 盛土境界付近
			
写真㉙ 盛土境界付近	写真㉚ 盛土末端方向	写真㉛ 盛土のり面状況	写真㉜ 盛土末端状況



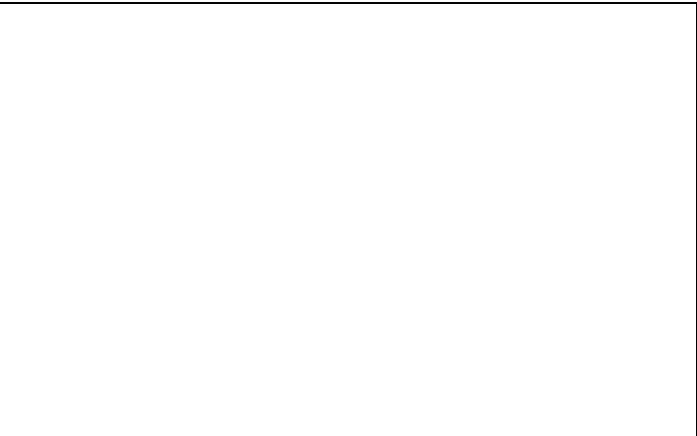
写真③③ 盛土のり面勾配



写真③④ 盛土のり尻湧水状況



写真③⑤ 盛土のり尻湧水再確認状況（湧水有）



宅 地 概 要（第一次スクリーニング結果）										【位置図】									
盛土番号	富谷市0052-2		宅地名	成田		造成(許可)年代		S62											
所在地住所	宮城県富谷市成田																		
盛土形式	☒ 人工造成地（ ☒ 谷埋め型 ☐ 腹付け型） ☐ 自然斜面																		
盛土形状	盛土面積A	76,246㎡	盛土幅W	-		盛土距離d	1,177m	天端幅L	-										
	盛土高さH	36m	盛土厚さD	9m		原地盤勾配α	2°												
宅 地 概 要（第二次スクリーニング計画の作成）										【断面図】									
優先度評価項目					判 定（記 事）														
① 盛土および擁壁の形状と構造が標準的な形状と構造に該当			☐ 非該当 ☒ 該当		（ ）														
② 宅地地盤・擁壁・法面の変状			☐ 有 ☒ 無		（ ）														
③ 地下水			☒ 有 ☐ 無 ☐ 可能性有		（盛土のり尻から湧水有）														
④ 盛土の下の不安定な土層			☐ 有 ☐ 無 ☒ 不明		（ ）														
⑤ 造成年代(基準年以前／後)			☐ 以前 ☒ 後		（ ）														
⑥ 変動確率			☐ 大 ☒ 小		（ ）														
【総評】	盛土のり面、擁壁および地盤に目立った変状は確認されない。盛土のり尻から湧水が確認されることから、盛土内に地下水が分布する可能性がある。盛土下の土質は地質図より丘陵地および谷底平野に分類され、谷底平野には沖積層が分布する。以上の現地状況および造成年代が“基準年代後”であることを踏まえて「優先度A4」とした。					想定被害形態													
						すべりによる変形													
						優先度													
						A4													
宅 地 概 要（第二次スクリーニング）																			
										変動予測調査後									
										【工事の記録】									
【総評】						【点検の記録】													

盛土番号	富谷市0052-2	
所在地	成田	
盛土タイプ	谷埋め型	
大規模盛土	面積 (m ²)	76246.4
	高さ (m)	36.1
	勾配 (°)	$\alpha = 2$ $\beta = -$
造成年代 (西暦)	S62	
特記事項		
使用データ	造成後地形： 基盤地図情報 (1/25000) 2022.1ダウンロード 造成前地形： 国土地理院地図 富谷 1/25000 S44.12	
案内位置図	縮尺1/ 10000	

造成後空中写真

縮尺1/ 10000

横断面図

盛土番号 富谷市0052-2

基礎資料整理				現地踏査												
チェック項目		判定（記事）		調査日時	天気記録	調査日	1日前	2日前	3日前	4日前	5日前	6日前				
保全対象	・住宅	☒ 有	☐ 無	（ 200 ）軒	（	2022. 8. 19		0. 0	3. 0	1. 5	1. 5	0. 5	1. 5	0. 0		
	・公共施設	☐ 有	☒ 無	☐ 避難所	（											
				☐ 緊急輸送路	（											
				☐ 河川	（											
各種指定等	・その他特記事項			☐ 鉄道	（											
				（												
	・各種指定の有無	☒ 有	☐ 無	☐ 宅地造成工事規制区域	☐ 災害危険区域											
				☐ 土砂災害特別警戒区域若しくは土砂災害警戒区域												
その他	・その他特記事項			☒ 人口集中地区DID	☐ 急傾斜地崩壊危険区域											
				☐ 砂防指定地	☐ 地すべり防止区域											
				（												
優先度評価項目		判定（記事）		判定（記事）												
⑤造成年代	基準年代（ S45 ）	☐ 前	☒ 後	造成年代（ S62 ）												
	・その他特記事項			-	（											
⑥変動確率		☐ 大	☒ 小	点数方式（方式1）	-	（方式2）	18%									
	・その他特記事項			-	（											
【平面図】																
																
土盛土状態の	①	・盛土のり面勾配	☐ 急	☒ 適	勾配（1： 1. 8	）	（									
	形盛土とお構よ造び擁壁の	・小段の設置	☐ 不適	☒ 適	高さ（2. 4～5. 1 m	）	段数（ 4段	）								
		・のり面保護工の設置	☐ 不適	☒ 適	（植生工、軽量法枠工法											
		・ひな壇部分の傾斜	☐ 急	☒ 適	傾斜角（ ）°（なし											
土盛土状態の		・擁壁構造の適格性	☐ 不適	☒ 適	☒ 鉄筋コンクリート造	☐ 無筋コンクリート造										
				☐ 練積造	☐ その他（											
				高さ（ 1. 8m	）	壁面勾配（1： 直壁										
	・その他特記事項			-	（											
③地下水	②	宅地地盤・亀裂、沈下、隆起	☐ 有	☒ 無	（											
	擁壁	・擁壁とその基礎の変状	☐ 有	☒ 無	（											
		・擁壁背面の変状	☐ 有	☒ 無	（											
		・擁壁の補修履歴	☐ 有	☒ 無	（											
	盛土のり面	・ガリ浸食跡	☐ 有	☒ 無	（											
		・表面の不陸又は凹凸	☐ 有	☒ 無	（											
		・亀裂	☐ 有	☒ 無	（											
		・排水工の変状	☐ 有	☒ 無	（											
	その他	・災害痕跡	☐ 有	☒ 無	（											
		・根曲がり	☐ 有	☒ 無	（											
		・道路の変状	☐ 有	☒ 無	（											
		・その他特記事項			-	（										
④	・盛土のり面からの湧水	☒ 有	☐ 可能性有	☐ 無	（盛土のり尻から湧水有											
	・擁壁水抜き穴からの恒常的な出水	☐ 有	☐ 可能性有	☐ 無	（											
	・ひな壇部分の擁壁前面部の出水	☐ 有	☐ 可能性有	☐ 無	（											
	・排水工や擁壁の恒常的な湿り	☐ 有	☐ 可能性有	☐ 無	（											
	・盛土のり尻排水工の水没	☐ 有	☐ 可能性有	☐ 無	（											
	・排水工の目地・亀裂からの地下浸水	☐ 有	☒ 無	（												
	・盛土のり尻のため池等の満水水位	☐ 有	☒ 無	（												
	・既存井戸水位	☐ 有	☒ 無	（												
	・盛土のり尻の調整池・ため池	☐ 可能性有	☒ 無	（												
	・集水地形上の盛土	☒ 可能性有	☐ 無	（												
	・盛土上ガレージの湿り	☐ 可能性有	☒ 無	（												
	・水を好む植生の有無	☐ 可能性有	☒ 無	（												
・その他特記事項			-	（												
【総評】	・盛土周辺の崖錐、崩積土	☐ 有	☐ 無	☒ 不明	（											
	・盛土周辺の沖積粘性土	☐ 有	☐ 無	☒ 不明	（地質図より沖積層が分布する可能性有											
	・盛土周辺の沖積飽和砂質土	☐ 有	☐ 無	☒ 不明	（地質図より沖積層が分布する可能性有											
	・その他特記事項			-	（											
盛土のり面、擁壁および地盤に目立った変状は確認されない。盛土のり尻から湧水が確認されることから、盛土内に地下水が分布する可能性がある。盛土下の土質は地質図より丘陵地および谷底平野に分類され、谷底平野には沖積層が分布する。以上の現地状況および造成年代が“基準年代後”であることを踏まえて「優先度A4」とした。														被害形態		
														すべりによる変形		
														優先度		
														A4		

			
写真① 盛土境界付近	写真② 盛土境界付近	写真③ 盛土境界付近	写真④ 盛土境界付近
			
写真⑤ 盛土境界付近	写真⑥ 盛土境界付近	写真⑦ 盛土境界付近	写真⑧ 盛土境界付近
			
写真⑨ 盛土境界付近	写真⑩ 盛土境界付近	写真⑪ 盛土境界付近	写真⑫ 盛土境界付近
			
写真⑬ 盛土境界付近	写真⑭ 盛土境界付近	写真⑮ 盛土境界付近	写真⑯ 盛土境界付近

			
写真⑰ 盛土上端方向	写真⑱ 盛土境界付近	写真⑲ 盛土境界付近	写真⑳ 盛土境界付近
			
写真㉑ 盛土境界付近	写真㉒ 盛土境界付近	写真㉓ 盛土境界付近	写真㉔ 盛土境界付近
			
写真㉕ 盛土境界付近	写真㉖ 盛土境界付近	写真㉗ 盛土境界付近	写真㉘ 盛土境界付近
			
写真㉙ 盛土境界付近	写真㉚ 盛土境界付近	写真㉛ 盛土境界付近	写真㉜ 盛土境界付近

			
写真③③ 盛土境界付近	写真③④ 盛土境界付近	写真③⑤ 盛土境界付近	写真③⑥ 盛土末端方向
			
写真③⑦ 盛土のり肩付近	写真③⑧ 盛土のり面状況	写真③⑨ 盛土のり面勾配	写真④⑩ 盛土のり面湧水状況
			
写真④① 盛土末端擁壁状況	写真④② 盛土のり面湧水再確認状況（湧水有）	写真④③ 盛土のり面湧水再確認状況（湧水有）	